

岡山市可燃ごみ広域処理施設整備・運営事業
(建設工事)

解体工事の概要説明

目次

1.解体スケジュール (P.1)

2.工事施工について (P.2~)

- 上屋解体の流れ
- 煙突解体の流れ

3.環境対策について (P.4~)

- 騒音、振動、粉塵対策
- 騒音対策、騒音フローシート
- 粉じん対策
- 高所への散水方法

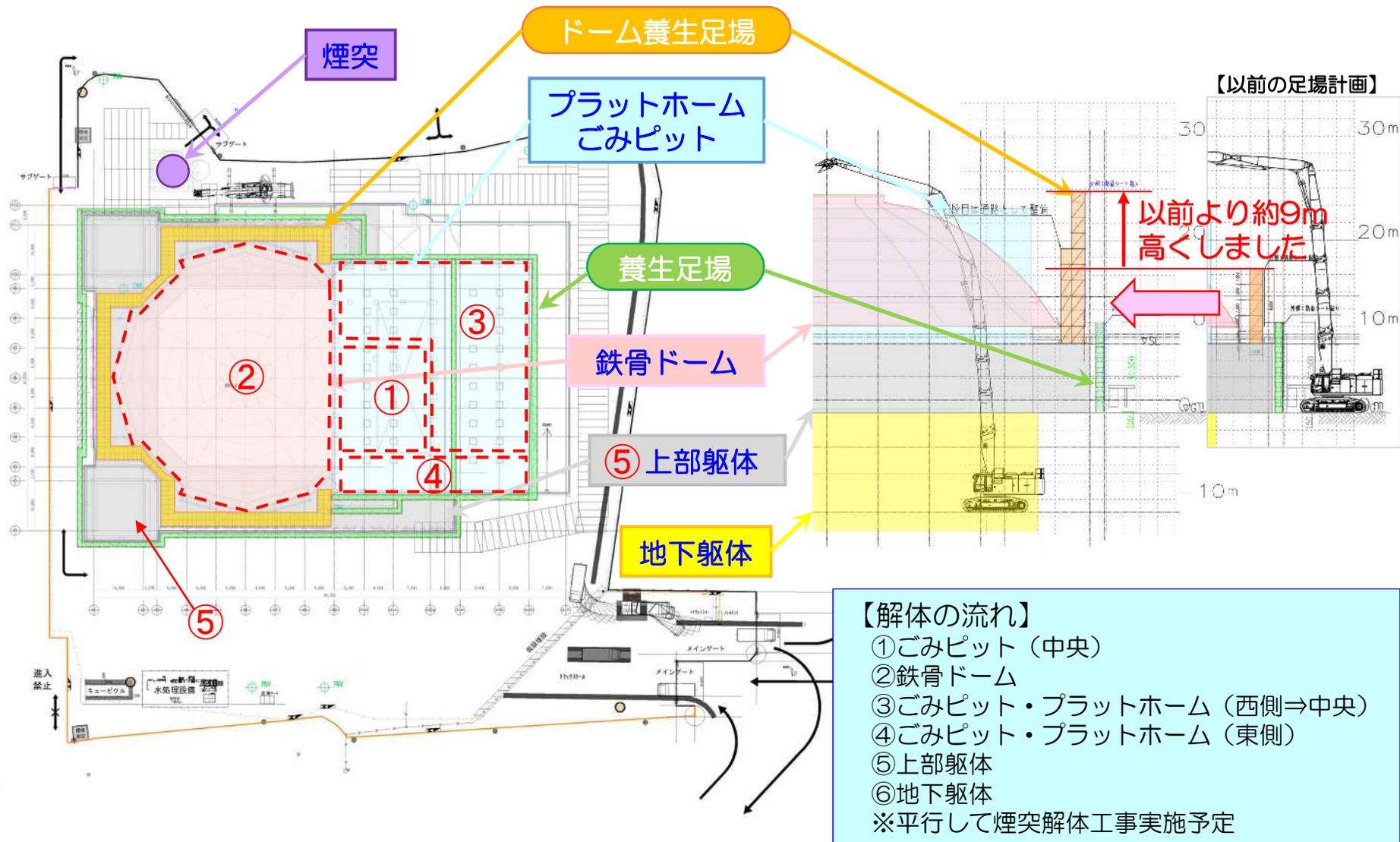
4.作業所の安全・環境管理 (P.9)

5.敷地境界のダイオキシン類
濃度測定結果について (P.10)

最後に (P.11)

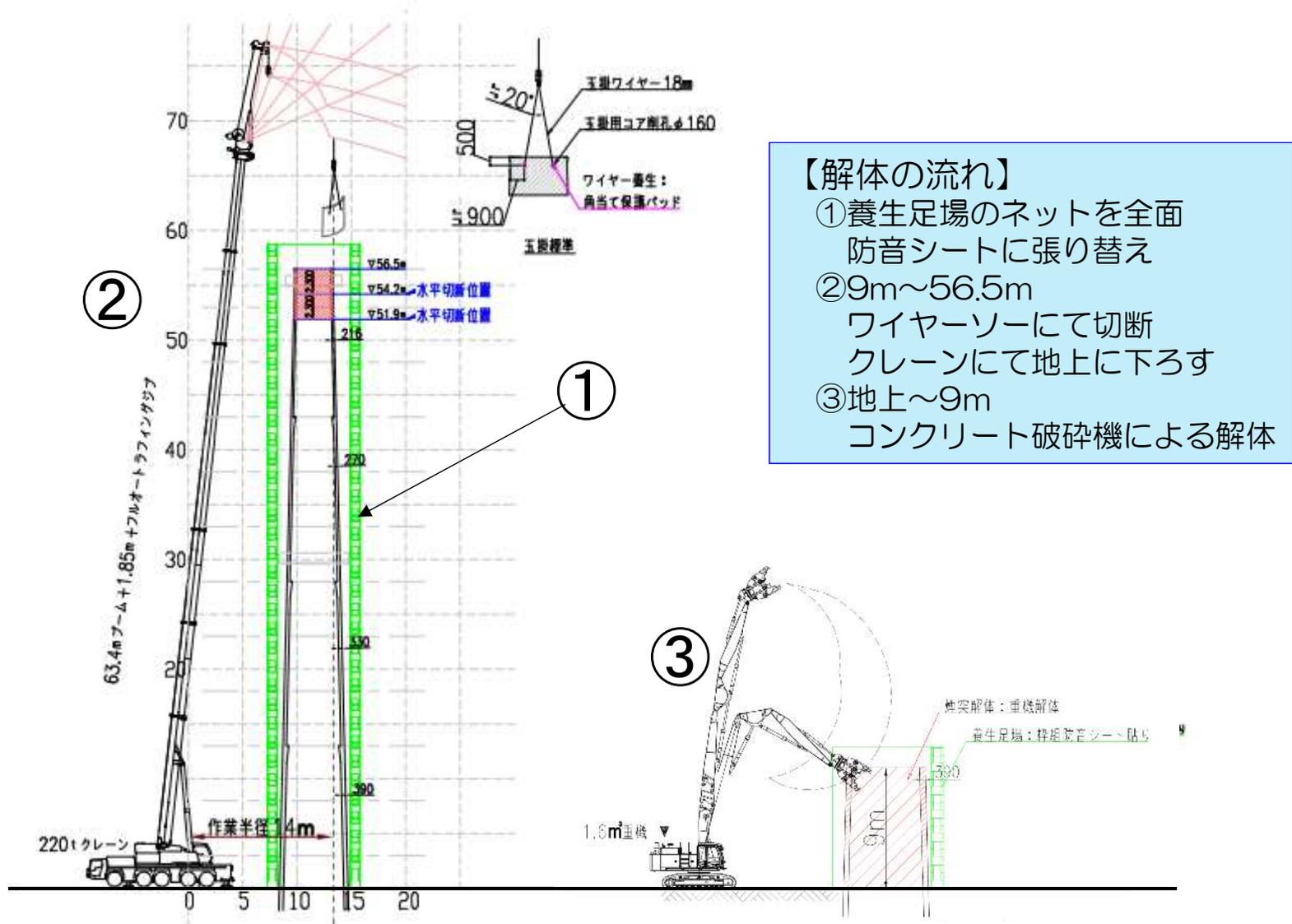
2. 工事施工について

1. 上屋解体の流れ



2. 工事施工について

2. 煙突解体の流れ



3. 環境対策について

1. 騒音・振動・粉じん対策

- 1) デジタル騒音・振動・粉じん計を設置し、常時監視します。
騒音・振動に関してはデータを仮囲いの外側に表示いたします。
- 2) 外部足場には防音シートを張り騒音の抑制と粉じんの飛散防止を行います。
- 3) 工事車両のアイドリングストップを行い、排気ガスの排出も抑えます。
- 4) 騒音・振動・粉じんが管理値を超えたときは作業の見直しを実施します。

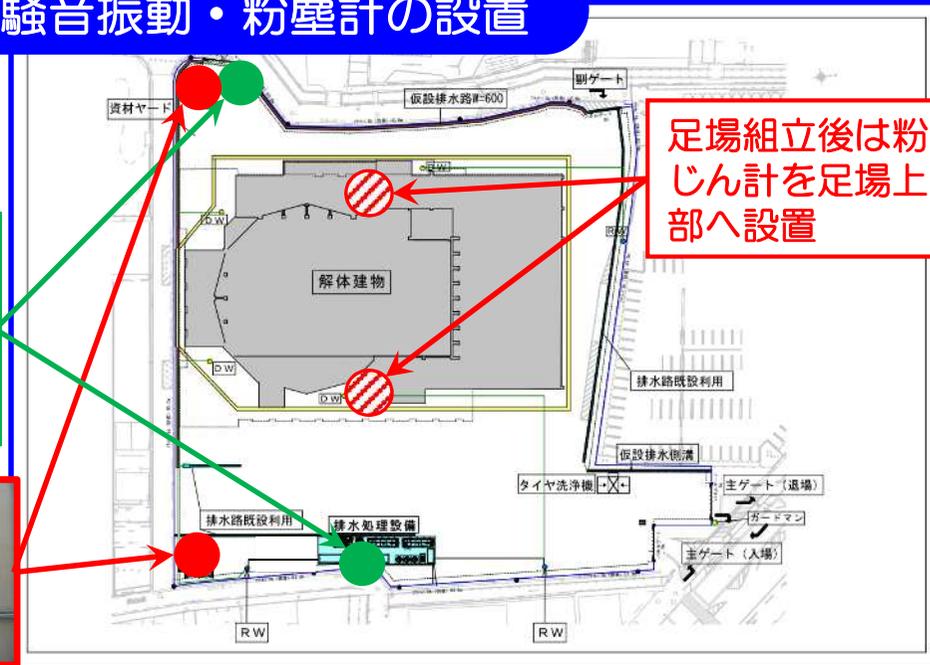


大気中の粉じんの常時監視はデジタル粉じん計により測定します。

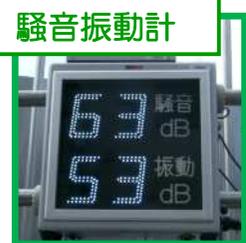


騒音・振動の常時監視は騒音計及び振動計により測定します。

騒音振動・粉塵計の設置



防音シート養生イメージ



騒音振動計



粉じん計

3. 環境対策について

2. 騒音対策

工事中は、可能な限り騒音を発生しないように施工します。

<騒音・防止の方法>

① 低騒音・低振動重機の選定

工事では、低騒音・低振動タイプの重機を使用します。

② 防音タイプの仮囲い設置

仮囲いには通常よりも騒音を通しにくい材料を使用しています。

③ 管理値超過時の通知

騒音が管理値を超過した際にはメール通知が送信され、事務所には回転灯と警報音により通報が届きます。



低騒音型機械とその表示の例



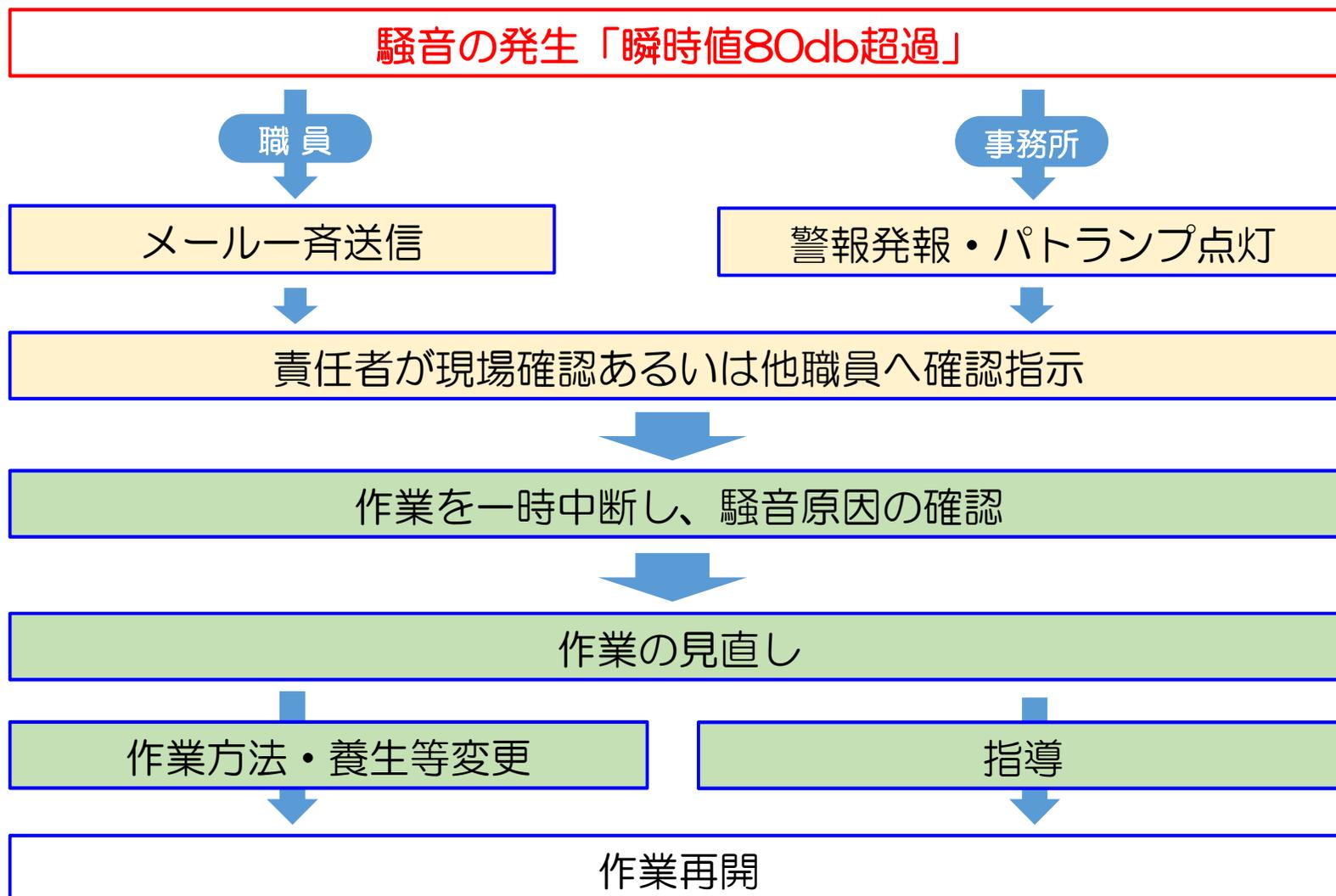
防音タイプの
仮囲い設置状況



騒音管理値超過時の
警報システム

騒音管理のフローシート

騒音規制法の騒音値85dbを順守するために、管理値(瞬時値80db)を設けます。
騒音管理の流れは以下のとおりです。



3. 環境対策について

3. 粉じん対策

粉じんが工事現場の外に飛散しないように細心の注意を払って施工します。

<粉じん飛散防止の方法>

① 解体時の散水徹底

散水は粉じんの拡散を軽減する効果があるため、散水を徹底して行います。

② 解体用散水機を使用した散水

解体用散水機を使用する事で長距離の散水を可能とし、広範囲への散水を行い粉じんの飛散を抑制します。

③ 運搬車両の清掃

現場から退場する工事車両のタイヤ洗浄を行って、外部への泥の持ち出しを防ぎます。



解体箇所への
直接散水の状況



解体用散水機



タイヤ洗浄機

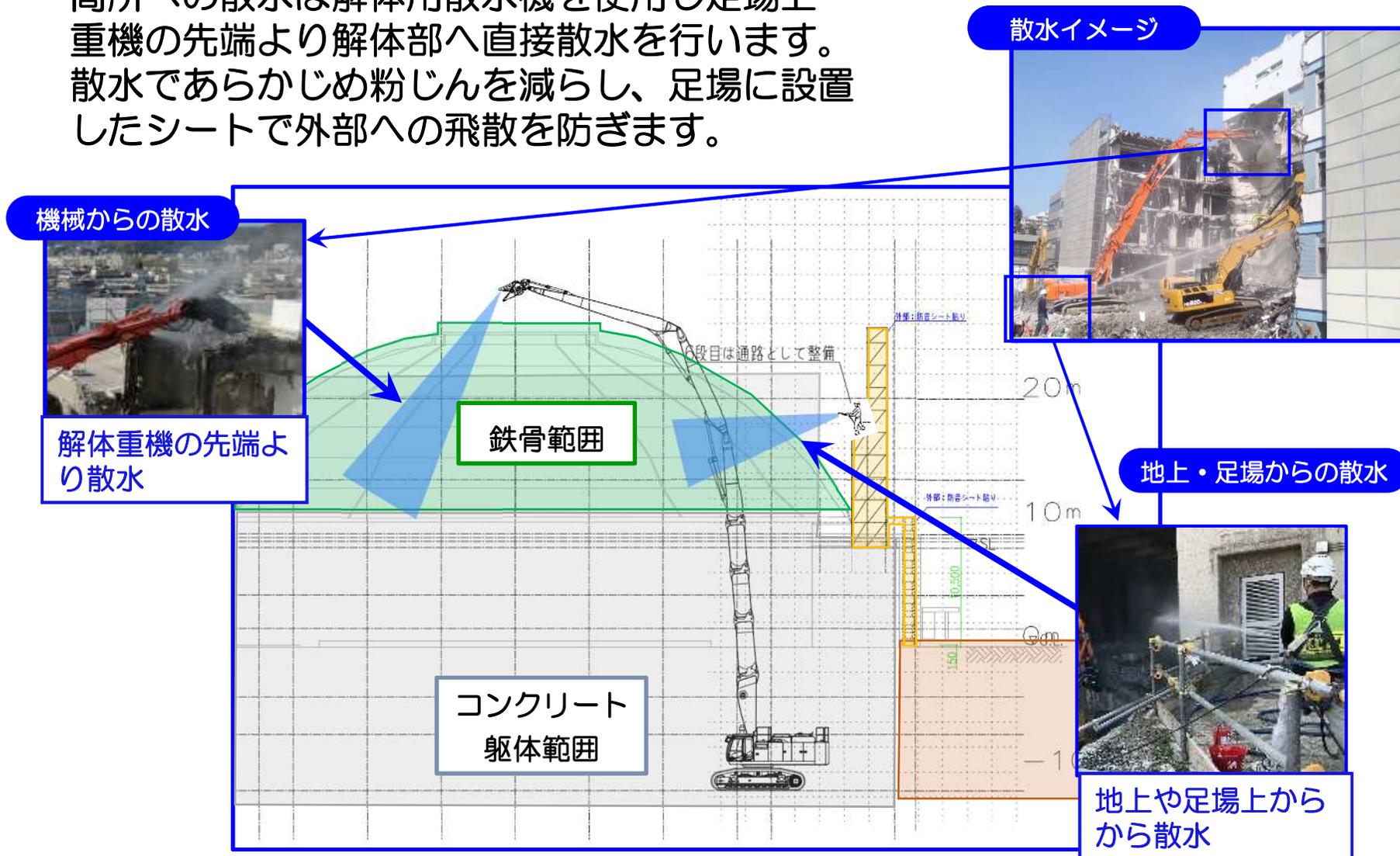


タイヤ洗浄の状況

3. 環境対策について

4. 高所への散水方法

高所への散水は解体用散水機を使用し足場上・重機の先端より解体部へ直接散水を行います。散水であらかじめ粉じんを減らし、足場に設置したシートで外部への飛散を防ぎます。



4. 作業所の安全・環境管理

◆安全確保について

- (1) 労働基準監督署等関係諸官庁と協議の上、仮設足場等の安全設備の設置を行います。

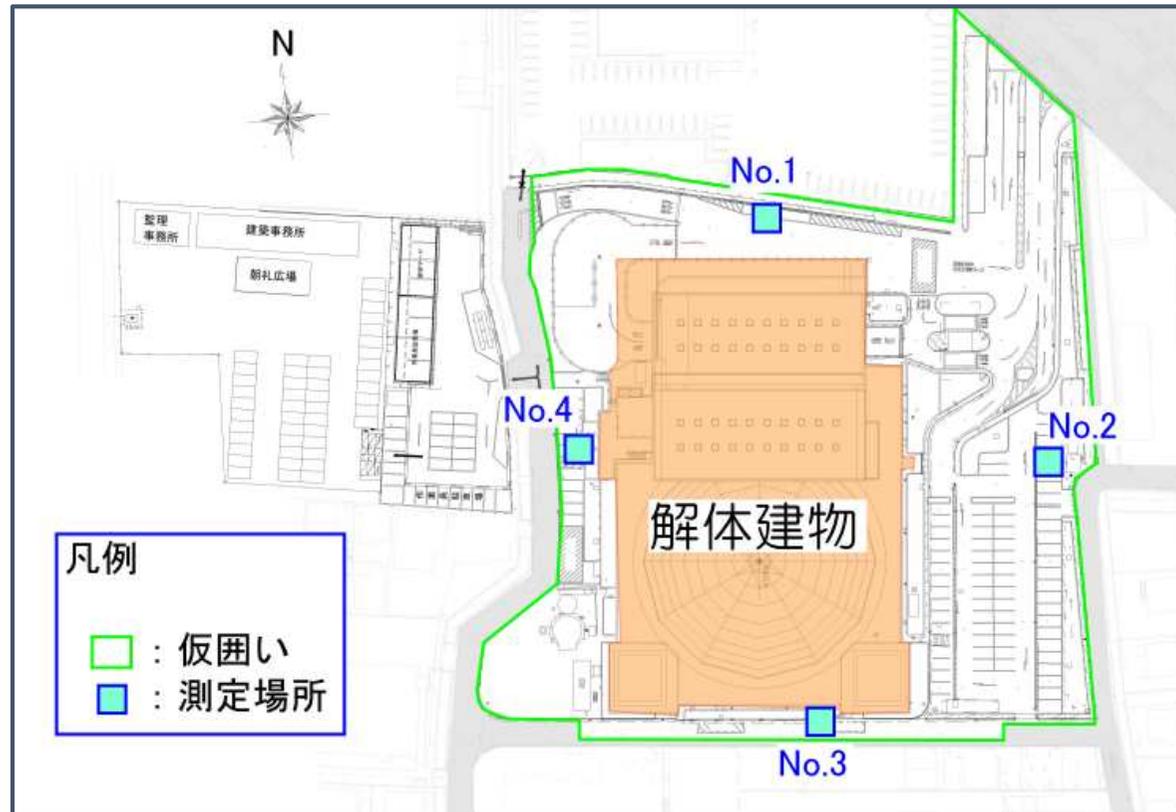
◆環境保全について

- (1) コンクリート造の解体作業指揮者等、適正な有資格者を配置し、各作業員に対し教育を行います。
- (2) 足場への防音シート張り、低騒音型の重機の使用による騒音対策の実施を行います。
- (3) 作業時の車両のアイドリングストップなど、騒音・排気ガス対策を実施します。

連絡先：タクマ・奥村・大本・大建特定建設工事共同企業体
現場事務所 岡山市南区豊成一丁目2番59号
現場担当者 岩澤（イワサワ）
電話番号 086-953-4792

5.敷地境界のダイオキシン類濃度測定結果について

測定箇所



測定結果

単位: pg-TEQ/m³

区分	測定日	No.1	No.2	No.3	No.4
解体工事前	2022年4月6日	0.021	0.018	0.018	0.016
除染作業中	2023年1月30日	0.051	0.04	0.039	0.034
	2023年2月6日	0.02	0.015	0.018	0.017
機器解体中	2023年6月13日	0.007	0.0078	0.0083	0.0079
機器解体完了	2023年8月予定				

(注1)環境省が定める環境基準は0.6pg-TEQ/m³以下です

最後に

近隣の皆様にご迷惑をお掛けしないよう
安全に工事いたします。

皆さまのご理解とご協力を
お願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。